



富屋地区
シンボルマーク

みんなで 仲良くやっぺ ふるさと富屋

108号

2023 (令和5年)
12月発行
広報とみや

「ファイト!とみや2023」 4年ぶりに開催

10月21日(土)に、富屋小学校校庭において、富屋小学校と富屋地区体育協会の共催による「ファイト!とみや2023」が4年ぶりに開催されました。昨年度は、小学校単独での運動会でしたが、今年度は、両者が協議を重ね、共催での午前中実施となりました。学校と地域が交互に14種目を行い、快晴の青空に歓声が響き渡りました。

子供たちは、『皆で創る ファイトとみや 熱い思いを最後まで』をスローガンに、全員での応援合戦、個人種目の徒競走、団体競技、ダンス、リレーなどの種目に全力で取り組んでいました。子供たちの一生懸命に頑張る姿は、地域を元気にします。



また、地域の皆さんも各自治会からの代表による玉入れや綱引き、障害物競走、地区対抗リレーなどに参加し、少し緊張しながらも大きな声援を受けて、笑顔で、張り切って競技を行っていました。地区によっては、なかなか人が集まらないといった課題は残るものの、富屋地区住民が一堂に会して親睦を深めることができた「ファイト!とみや2023」でした。今年も、晃陽中学校の生徒19名が審判や準備などの手伝いをしてくださったお陰で、競技がスムーズに進行できました。地区対抗の総合成績は、優勝が中町、準優勝が下町、第3位が西部でした。



ゴルフ

ゴルフで楽しく元気!



入江さんと富屋ゴルフクラブのみなさん
区は、私もその一員として参加しました。そのクラブも今年で45周年を迎えました。クラブ員も高齢化が進み平均年齢が70歳を超えますが、全員健康で、月1回のゴルフコンペを楽しんでいます。

会社の先輩に誘われ32歳からゴルフを始めました。練習を重ねるのに合わせて、ゴルフも上達していくのが感じられ、すぐにゴルフが好きになりました。また、自然の中のコースを廻ることは健康にもよく、ゴルフを通じた友達もできてと、より好きになりました。昭和53年頃に宇都宮北西部にゴルフ場が相次いでオープンしたのを機に、富屋地区のゴルフ愛好者が集まり富屋ゴルフクラブを発足させた

富屋地区の皆さん、富屋にゆかりのある皆さん、一緒にゴルフを楽しみましょう。入会を待っています。
(門前自治会 入江 胖)

賑わった「とみやふるさとまつり」

11月5日(日)に、富屋地区市民センターにて『とみやふるさとまつり』が開催されました。当日は途中からあいにくの雨が降り、イベント広場での出し物の一部中止や、急遽体育館での開催もありましたが、飲食コーナーが4年ぶりに設けられたり、小学校体育館で大正琴の演奏やカラオケ交流会などが新たに行われたりと多くの人で賑わいました。正午を過ぎると雨も上がりお囃子の共演が行われ、続けて会場の皆さんで日光和楽踊りを踊ったことで、地域のまとまりがさらに増したように感じられました。



富屋に学ぶ子どもたち

〇晃陽中学校 「『当たり前』のありがたさ」

校長 河内 哲也

令和元年度末からの臨時休業に始まり、今年度4月まで、生徒たちにとってコロナによる制約の多い学校生活でしたが、5月の5類引き下げで、感染症対策は継続されるものの、ようやく「当たり前」の学校生活が戻ってきました。



修学旅行

修学旅行は2年度に県内日帰り遠足への変更を余儀なくされましたが、3年度から宿泊旅行が、4年度からは京都・奈良方面への旅行が復活しました。体育祭は2年度の中止、3、4年度の半日開催



体育祭

から、今年度は1日開催に復活しました。文化祭は3年度の中止がありましたが、今年度も昨年同様に感染対策を講じながら、1日開催を実施いたしました。生徒がいきいきと、笑顔で活発に学校生活を送れる「当たり前」のありがたさを、身に染みて感じています。これからも、本校教育活動へのご理解・ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

晃陽中HP





ふるさと再発見⑧

下徳次郎のウラジロガシ



徳次郎町下町の大嶋さんの屋敷内に、カシとしては県内最大級のウラジロガシがあります。地上からの高さ約20m、目通り周囲5.8mという巨木です。カシにはアカガシを始め、アラカシ、イチイガシ、シラカシ、ウバメガシ、ウラジロガシなどの種類があり、いずれも秋にどんぐりの実を付けます。

ウラジロガシはその一種で、名前のおり葉の裏側が白色になっています。材質はとても堅いので、器具や楽器材、道具の柄などに用いられます。この樹木は本来温暖湿潤に自生する常緑高木（北限は宮城・新潟県）ですので、この辺りで大木になることは希です。推定樹齢は500～600年と見られています。古木のため幹の中心部は空洞になっていますが、外側から数本の幹が肥大化して樹木を支えています。毎年新緑の季節には若葉が顔を出し、今なお生長し続けています。この樹木は宇都宮市はもとより、栃木県の名木と言っても過言ではありません。（文化財調査員 池田貞夫）

富屋地区敬老会

9月17日(日)に、富屋地区敬老会が4年ぶりに富屋地区市民センターで行われ、約100名の皆さんが参加しました。

式典では、齋藤直偉富屋地区社会福祉協議会長のあいさつに続き、敬老者の代表として井澤知子さんに記念品が贈呈され、謝辞も述べられました。

式典に続き、お楽しみ会として、富屋小学校6年生による



「民話語り」や、ポップス尺八カラオケの会による「尺八演奏」が披露され、参加した皆さんは、民話語りに聴き入ったり、尺八の曲に合わせて口ずさんだりして楽しい時間を過ごしました。

最後にお楽しみ抽選会を行い、また来年会えることを楽しみに閉会しました。



地元のそばに舌鼓「とみやそばまつり」

11月26日(日)に、4年ぶりに富屋地区まちづくり連絡協議会主催の「第13回とみやそばまつり」が開催されました。曇り空の1日ではありましたが、富屋地区内外から約200名が来場しました。

そばの提供に当たっては、富屋そば打ちクラブの皆さん15名がプロ並みの腕で地元産のそば粉を打ち、丁寧な作業でそばに仕上げました。時間を計りゆでるのは各自治会役員。でき上がったそばを配膳するのは婦人会や民生委員の皆さん。

スタッフ約60名が連携プレーで、スムーズにそばを提供していました。

来場した方は、打ちたて・ゆでたてのそばに舌鼓をうち、大盛を2枚召し上がる方もいて大好評でした。



そばの提供に当たっては、富屋そば打ちクラブの皆さん15名がプロ並みの腕で地元産のそば粉を打ち、丁寧な作業でそばに仕上げました。時間を計りゆでるのは各自治

総合ソフトバレーボール大会

10月11日(水)～11月29日(水)に、富屋地区体育協会主催による第8回富屋地区総合ソフトバレーボール大会が開催されました。

今回の大会は、これまでの地区ソフトバレーボール大会と総合ソフトバレーボール大会を統合し開催されました。

富屋地区7地区と地区内6団体、篠井地区体協の計14チームが参加しました。6日間に渡る予選リーグを勝ち抜いた6チームによる決勝トーナメントが行われました。結果は次のとおりです。

優勝 山王団地
準優勝 下町
第3位 富屋地区体育協会



富屋地区のデータ

(令和5年11月末現在)
世帯数 1,608世帯
総人口 3,359人
男性 1,578人
女性 1,781人

今後の主な事業計画

1月7日(日) 二十歳を祝う成人のつどい
1月8日(祝) タコあげ大会
1月14日(日) 不法投棄パトロール
2月25日(日) 防災訓練
// 富屋学講座

編集・発行

富屋地区まちづくり連絡協議会
〒321-2116
宇都宮市徳次郎町80番地2
(富屋地区市民センター内)
☎028-665-1663